

Z世代と考える 経済 × 環境問題



今の高校生・大学生は環境問題を
どうとらえているのでしょうか？

東京都内千代田区の3×3Lab Futereにて、
サーキュラーエコノミーに関する座談会を実施。
Z世代の意見を聞いてみました。

進行役
です

阿部 裕紀
22歳

南谷 萌葵
16歳

座談会参加者は16～22歳の高校生・大学生の皆さんです

川上 莉彩
19歳

荒牧 優太
16歳

環境問題への懸念度は？

Q. 環境問題への懸念度



5段階評価で回答



今は
4だけど

若い人がどんどん参加したら、
未来も良くなるかも

でも、自分ごとを感じる人は少ない

Q. 関心を持ってない原因

シンプルに難しい。
足を踏み入れ
にくいんじゃないかな

率直な意見が
交わされる中、
話題は
サーキュラー
エコノミーへ

『サーキュラーエコノミー』知ってる？



今回が
初耳

今日
知りました

ちょっと

今回はじめて知った!

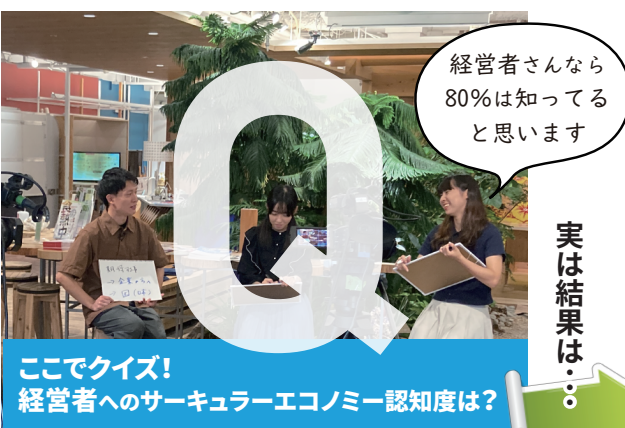


担当者がレクチャーしました。

Q. 『サーキュラーエコノミー』は大事だと思った？



やらない理由はないんじゃないかな!



ここでクイズ!
経営者へのサーキュラーエコノミー認知度は?

実は結果は...

Q. 53%の経営者がサーキュラーエコノミーを知らない

経営者さんの回答

「知らない」

53%

予想外で
びっくり
しました…

1 70%
2 35%

普及するにはどうしたらいいのか。
誰から始めるのか。
意見を交わします。

Q.環境問題の
これからのために
どんなことを
期待しますか？

企業へ

環境問題に積極的な
企業は応援したくなる

好きなお笑い事務所さんのサイトをみたら、
意外に教育支援もしていたり、環境問題にも
配慮しているらしくて。
新たな一面を知れたことで、さらに好きに
なるというか、応援したくなりました。

自治体
行政へ

ゴールが
わかりやすい活動

ゴールがわかっていないと意味がないし、
何をすればいいかもよくわからない。

「行政がやればいいじゃない」ではなく
住民が自分ごとにするために
指標を示してくれると動きやすいです。

知ってみたら意外と
面白い！環境のこと

同世代
へ

まず興味持ってほしいな、と思います。
私も自分で行動しなかったら、最悪一生
興味持たなかったところもあった。

「こういう活動をして環境に興味を持った」
ともっと広げていきたいと思いました。



担当者のひとこと

「どうやってこれからの社会を担う世代を巻き込もう」と考える
企業や自治体の方に見てもらえれば嬉しいです。



Z世代の考えるサーキュラーエコノミーは
私たち大人がZ世代の考えを知らない、ということから
始まった座談会です。

「今の若い人たちって、こんなことを考えているんだ」
「環境の話でも、難しい言葉じゃなくても伝わるんだ」
という発見が私たちにもありました。

今のZ世代はSDGsネイティブとも呼ばれ、すでに環境に対する
視点を持っています。
この世代に対して、Z世代自身の言葉で伝えることが
これからの活動で大切になってくるのではないかと思います。

座談会の様子は
(公財)東京都環境公社
【SDGsチャンネル】で
公開中です



特別座談会
「次世代と共に考えるサーキュラーエコノミー」
(公財) 東京都環境公社

発行元：

公益財団法人 東京都環境公社

東京サーキュラーエコノミー推進センター
東京都墨田区江東橋四丁目 26 番 5 号
TEL：03-3634-4030

サーキュラーエコノミーを
もっと学べる
公式サイトはこちら

